

創造主へ捧げる礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主と呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年3月27日 礼拝

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ (賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 I° Y教会へのパ° 加の手紙4章4~5節

※子供賛美 とうとき十字架

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：クリスチャンの生老病死と復活⑩

老いても、終わらない使命

聖書箇所：詩篇71篇9節~18節

※賛美：恵みAgain

●献金と感謝の祈り(献金は礼拝堂後方の献金箱へお入れ下さい)

※頌栄と祝禱 新聖歌112番「カルバリ山の十字架」1,3節

●歓迎とお知らせ

〈お願い〉

※印のところは小声か心で
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉テーマ：教会 | I° Y教会へのパ° 加の手紙4章4~5節

わたし みなひと からだ きょうかい ぞく せいれい あた のぞ い
 …私たちは皆一つ体である教会に属し、一つ聖霊を与えられ、一つ望みに生きているし、
 わたし みなおな ひとり しゅ しん う
 私たちは皆同じ一人の主を信じ、同じ一つのバプテスマを受けたからである。

〈使徒信条〉

われ てんち つく めし ぜんのう ちち そうぞうしゅ しん われ ひと ご われ しゅ
 我は天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
 を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
 受け、じゅうじかにつけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
 へのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしくよりきたりて生ける者と死にたる者
 とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
 よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

本日のメッセージ

【聖書箇所：詩篇71篇9～18節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

- 9. 私が年を取ったとき、私を見捨てず、私の力が衰えた時、私を見離さないで下さい。
- 14. しかし、私はいつも望みを抱き、あなたをいよいよほめたたえます。
- 15. 創造主。私が年を取り、白髪になっても、あなたの御力を後世の人々に宣べ伝えるまで私を見捨てないで下さい。

1. 「老い」

老いについて様々な人が見解を述べている。心理学者ユング…40歳からは人生の地平線の向こうが見える。山本俊一…現実を見つめないなら、将来を語る若者も、過去の事ばかり語る高齢者も同じ。パスカル…過去ばかり見るなら、後ろ向きのままで人生を終えてしまう。

2. 歳を取った信仰者の祈り

①疎外感・捨てられるかもしれない恐怖(9節)

老齢期になると、体力・気力を失い、友達を失い自信を失う。その時、周りや世間から捨てられるんじゃないか、信仰的にも創造主から離れていく時を感じる。そこで創造主に希望がない人は、過去への執着が酷くなる。そこにしか掴むものがないから。

②歳を取った信仰者の態度

1)人生に介入を求めた(12節)

弱さを感じて介入を求める事もあるが、全幅の信頼を表す祈りでもある(イザヤ46:3-4)

2)賛美した(14～16節)

老齢期に失うものも多い中、恵みを与えてくださる主に注目して、tamid(継続して)、yasap(さらに深く)賛美した。

3)後世に創造主を宣べ伝えた

弱さを覚える老いの中にあっても、そこに輝く創造主を後世に伝える、これが彼の最後の望みだった。信仰の先輩も皆、後世に信仰を伝えた。なぜなら、後世も間もなく天に入る！

3. 今から老いを準備する

聖書が語る「老い」は世がいう65歳とは違う。古くなっていく時から準備すべき。

クイズ!

詩篇71篇を書いた人は、少し歳をとっていたみたいだね。その詩篇を書いた人が歳を取っても、しなければならないと思っていたことは何だろう？

- ① 一生懸命お金をかせいで、子供たちにあげること。
- ② 自分が弱くなっても、自分の中におられる創造主を伝えること。
- ③ 創造主が自分に与えて下さった事を誰にも話さずにしっかりと心の中にしまっておくこと



●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男25名 女36名	75名	水曜祈祷会	10名	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男7名 女7名		聖書を読む会	7名	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生3名 教師1名	次世代 15名	卓レシア	4名	中高科お出かけ	5名
グローリー(~小学生)	子供12名 教師14名		ゴスペル万のべ	19名	三重ユース	8名

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
 - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
2. 礼拝後、長老会が行われます(予算)。図書室にお集まり下さい。
3. 平日の集会に関してのお知らせです。今週は全ての集会を再開致します。
 - 3月30日(水) 卓レシア集会后、バイブルスタディー
 - 3月30日(水) 19:30～ ユーススモールグループ
4. 2022年度の祈禱課題を募集しております。週報に記載したり、水曜祈禱会などで祈って参ります。受け付けの紙をご利用ください。▶▶オンラインでの提出も可能です。(本日締め切りです)
5. 2021年度の会計を3月末日で締めますので、2021年度内に教会の為に支出されたものがありましたら、事務室にあります請求書に領収書を添付の上、西村長老までご提出下さい
6. イースター特別礼拝が4月17日(日)に行われます。ぜひご友人やお知り合いをお誘い下さい。



お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2021年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 宣教や伝道のため(3月)



4. ノアの箱船記念館の働きの為
ノアの箱船記念館が用いられますように。ノアの歩道造成のため。

■ 予定/Schedule

3/27(日)	3/28(月)	3/29(火)	3/30(水)	3/31(木)	4/1(金)	4/2(土)
ゲローリ礼拝 9:00 合同礼拝 10:30 長老会(予算)			11:00～水曜祈祷会 13:15～卓レシア 19:30～ユース集会	10:00～創造主訳 聖書を読む会		
4/3(日)	4/4(月)	4/5(火)	4/6(水)	4/7(木)	4/8(金)	4/9(土)
ゲローリ礼拝 9:00 合同礼拝 10:30		北勢牧師会 (宮崎参加)	11:00～水曜祈祷会 13:15～卓レシア	10:00～創造主訳 聖書を読む会		ノアの箱船記念 館運営委員会 13:00～

■ び奉仕担当(3/27～4/2)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2021

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2021年度のビジョン】 —エペソ教会へのパウロの手紙 6章10節—

「主を信じ、その大能の力によって強くして頂きなさい」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

